

① 第66回全国大会大阪府予選会要項

【男子の部】

1. 大会日時

- (1) 団体試合 平成 29 年 6 月 17 日 (土) 午前 10 時 00 分
- (2) 個人試合 平成 29 年 6 月 18 日 (日) 午前 10 時 00 分
- (3) 計量時間 【選手】 9 時 10 分～ 9 時 45 分 (個人試合当日)
- (4) 受付時間 【顧問】 9 時 10 分～ 9 時 45 分
- (5) 審判・監督会議 9 時 50 分～

	団体試合	個人試合
2. 大会々場	大阪府立門真スポーツセンター (RACTABドーム) (地下鉄長堀鶴見緑地線 門真南駅 下車すぐ)	
3. 申込締切日	平成 29 年 5 月 12 日 (金) 郵送・メール共、正午まで必着のこと。 ※申込締切日をすぎたものについては一切受付をしない。	
4. 申込先	<p>郵送：〒534-0015 大阪市都島区善源寺町1-5-64 Tel 06-6921-0231 大阪市立 都島工業高等学校 梅垣 穂高 先生</p> <p>e-mail：mail@highschool.osakajudo.info</p> <p>注) 送信時、ファイル名は[学校番号 + 学校名 + M]に変更して下さい。 ※申込用紙はHP (http://highschool.osakajudo.info/) より ダウンロードして作成し、郵送およびメールに添付し送信すること。</p>	
5. 抽選 (1)日時 (2)場所	<p>平成 29 年 5 月 20 日 (土) 午後 3 時 (時間厳守) 常翔学園高等学校 (地下鉄谷町線 千林大宮駅 北へ徒歩約 1 km) ※墨書メンバー表を持参すること</p>	<p>※個人試合は、常任委員会にて責任抽選を行う。</p>

6. 参加資格

(1) 年齢について

- イ. 平成 10 年 (1998年) 4 月 2 日以降に生まれた者 (平成 29 年 (2017年) 4 月 2 日現在で、19歳未満の者) とする。 但し、出場は同一競技 3 回までとし、同一学年での出場は 1 回限りとする。
- ロ. 特例として、このイに定める年齢制限は、中国残留日本人孤児及びその子女については適用しない。

(2) 転入生について

転入生は、大会申込締切日までに転入後 6 ヶ月を経過していなければ出場できない。(外国人留学生もこれに準ずる) 但し、一家転住その他特別理由に伴う転校がある時は、部長が承認すれば出場できる。

(3) 参加選手は本大会に参加することを学校長より承認された者であること。

(4) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

7. 参加制限

(1) 個人試合 (7 階級)

イ. 体重別試合とする。

100kg 超級・100kg 級・90kg 級・81kg 級・73kg 級・66kg 級・60kg 級

ロ. 参加人数について

参加選手は各階級 1 校 2 名とする。但し、以下の条件の選手はこれに含まない。別枠で出場できる。

- ・高体連柔道部強化選手
- ・新1年生で中学校での実績がある選手
(全国大会個人戦出場あるいは全国の各地区ブロック大会個人戦ベスト4以上)

ハ. 選手は個人試合、団体試合を兼ねることが出来る。

(2) 団体試合

イ. 1校1チーム(監督1名、選手5名、補欠1名、計7名)

ロ. 3名以上の登録選手がいれば、出場を認める。

ハ. 全日制と定時制を混えないこと。

ニ. 他校との合併チームによる混合チームの参加は認めない。(但し、統廃合校についてはこれを例外とする。)

8. 試合方法

(1) 審判規定は個人・団体とも国際柔道連盟試合審判規定で行う。

(2) 個人試合

イ. トーナメント法による。

ロ. 試合時間は3分間とし、ゴールデンスコアを導入する。(但し、準々決勝から4分とする。)

(3) 団体試合

イ. トーナメント点取法による。但し、勝ち残った上位4チームはリーグ戦とする。

ロ. 試合時間は、4分間とする。

ハ. 勝敗が同数の場合は、内容によってチームの勝敗を判定する。

ニ. チームの勝敗が決しない場合(トーナメント戦)は、代表戦を1回行う

代表戦における優勢勝ちの判定基準は「技あり」または「僅差」以上とする。

(但し、勝敗が決しない場合は、ゴールデンスコアを導入する。)※「僅差」は指導差2とする。

ホ. 選手の配列は、段位に関係なく自由とする。

ヘ. リーグ戦の順位決定は次による。

(ア) リーグ戦におけるチーム対チームの勝敗は次による。

a. 勝ち数の多いチームを勝ちとする。

b. aで同等の場合は、「一本」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。

c. bで同等の場合は、「技有」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。

d. cで同等の場合は、引き分けとする。

(イ) リーグ戦の順位決定は次による。

a. 3勝・2勝1分・2勝1敗・1勝2分・1勝1分1敗・1勝2敗・3分・2分1敗・1分2敗・3敗の順とする。

b. aで同等の場合は、リーグ戦を通じ勝ち数の多いチームを上位とする。

c. bで勝ち数の同じ場合は、「一本」による勝ち数の多いチームを上位とする。

d. cで同等の場合は、「技有」による勝ち数の多いチームを上位とする。

e. dで同等の場合は、負け数の少ないチームを上位とする。

f. eで同等の場合は、「一本」による負け数の少ないチームを上位とする。

g. fで同等の場合は、「技有」による負け数の少ないチームを上位とする。

h. gで同等の場合は、代表戦を行い得点差がない場合はゴールデンスコアにより決定する

9. 全国大会の出場

個人試合の各階級の優勝者及び団体試合の上位2校は、本府の代表となる。

10. 参加上の注意

(1) 選手変更

イ. 個人試合については、選手変更について試合申込後、選手の変更は認めない。団体試合については、試合申込後選手の配列の変更は認めない。

ロ. 団体戦申込後、選手が何らかの理由により出場できない場合、1名に限り選手の変更を認める。但し、正選手が出場できない場合はあらかじめ登録していた補欠選手から出場させるものとする。(登録選手変更届：様式 1-3 を大会当日受付時に、本部に提出すること)

ハ. 正選手に変更ある場合は、補欠をその箇所に出場させオーダーの変更は認めない。

尚、一度変更し正選手から外れた選手については試合に出場できない。

(選手の変更は、当日本部にて扱う。但し、そのチームの試合開始後の変更は認めない。)

(2) 書類について

イ. 申込書類不備の場合一切受付をしない。従って大会の参加はできないので十分注意すること。

ロ. 掲示用選手表は抽選会当日必ず提出すること。尚、墨書であること、サイズは後に示す通り。

(3) 付き添いについて

引率責任者(顧問)のいない学校は大会参加を認めない。大会受付は個人・団体とも引率責任者(顧問)が申し出ること。試合時不在の場合は不戦負とする。引率責任者(顧問)は当該校の職員であること。

(4) その他

イ. 抽選会、開会式に遅刻したチーム及び選手は上記各項の条件に適切であっても大会出場を認めない場合がある。

ロ. 靴袋を用意すること。

ハ. 団体試合は、府柔連昇段試合の公認点となるので必ず府柔連成績カードを持参すること。

☆墨書メンバー表の大きさ(縦27.5cm, 横79cm)☆

	79cm					
○ ○ ○ 高	先	2	3	4	大	27.5 cm

(模造紙 1/4片の大きさ)

※申込書の配列通りであること。

【女子の部】

1. 大会日時

- (1) 団体試合 平成 29 年 6 月 10 日 (土) 午前 10 時 00 分
- (2) 個人試合 平成 29 年 6 月 11 日 (日) 午前 10 時 00 分
- (3) 計量時間 【選手】 9 時 10 分～ 9 時 45 分 (個人試合当日)
- (4) 受付時間 【顧問】 9 時 10 分～ 9 時 45 分
- (5) 審判・監督会議 9 時 50 分～

	団体試合	個人試合
2. 大会々場	大阪市立修道館	
3. 申込締切日	平成 29 年 5 月 12 日 (金) 正午まで必着のこと。 ※申込締切日をすぎたものについては一切受付をしない。	
4. 申込先	郵送 : 〒573-1123 枚方市南船橋1-11-1 TEL 072-851-1050 大阪府立 牧野高等学校 小林 晴代 先生 e-mail : mail@highschool.osakajudo.info 注) 送信時、ファイル名は[学校番号 + 学校名 + F]に変更して下さい。 ※申込用紙はHP (http://highschool.osakajudo.info/) より ダウンロードして作成し、郵送およびメールに添付し送信すること。	
5. 抽選 (1)日時 (2)場所	平成 29 年 5 月 20 日 (土) 午後 3 時 (時間厳守) 常翔学園高等学校 (地下鉄谷町線 千林大宮駅 北へ徒歩約 1 km) ※墨書メンバー表を持参すること	※常任委員会にて責任抽選 を行う。

6. 参加資格

- (1) 年齢について
 - イ. 平成10年(1998年)4月2日以降に生まれた者(平成29年(2017年)4月2日現在で、19歳未満の者)とする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
 - ロ. 特例としてこのイに定める年齢制限は、中国残留日本人孤児及びその子女については適用しない。
- (2) 転入生について

転入生については、大会申込締切日までに転入後6ヶ月を経過していなければ出場できない。(外国人留学生もこれに準ずる) 但し、一家転住その他特別理由に伴う転校がある時は、部長が承認すれば出場できる。
- (3) 参加選手は本大会に参加することを学校長より承認されたものであること。
- (4) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

7. 参加制限

- (1) 個人試合
 - イ. 体重別試合 (7階級)
78kg 超級・78kg 級・70kg 級・63kg 級・57kg 級・52kg 級・48kg 級
 - ロ. 人数の参加制限はなし。
 - ハ. 選手は個人試合、団体試合を兼ねることができる。
- (2) 団体試合
 - イ. 1校1チーム (監督1名、選手3名、補欠1名、計5名)
 - ロ. 2名以上の登録選手がいれば、出場を認める。
 - ハ. 全日制と定時制を混えないこと。

ニ. 他校との合併チームによる混合チームの参加は認めない。(但し、統廃合校についてはこれを例外とする。)

8. 試合方法

(1) 審判規定は個人・団体とも国際柔道連盟試合審判規定で行う。

(2) 個人試合

イ. トーナメント法またはリーグ戦による。

ロ. 試合時間は4分間とし、勝敗が決しない場合はゴールデンスコアを導入する。

(3) 団体試合

イ. トーナメント点取法による。

ロ. 試合時間は4分間とする。

ハ. 勝敗が同数の場合は内容によってチームの勝敗を判定する。

ニ. チームの勝敗が決しない場合(トーナメント戦)は、代表戦を1回行う

代表戦における優勢勝ちの判定基準は「技あり」または「僅差」以上とする。

(但し、勝敗が決しない場合は、ゴールデンスコアを導入する。)※「僅差」は指導差2とする。

ホ. 選手の配列は、段位・体重に関係なく自由とする。

9. 全国大会の出場

個人試合の各階級の優勝者及び団体試合の優勝校は本府の代表となる。

10. 参加上の注意

(1) 選手変更

イ. 個人試合については、選手変更について試合申込後、選手の変更は認めない。団体戦申込後、選手が何らかの理由により出場できない場合、1名に限り選手の変更を認める。但し、正選手が出場できない場合はあらかじめ登録していた補欠選手から出場させるものとする。

(登録選手変更届：様式 1-3 を大会当日受付時に、本部に提出する)

ロ. 正選手に変更ある場合は、補欠をその箇所に出場させオーダーの変更は認めない。尚、一度変更し正選手から外れた選手については試合に出場出来ない。(選手の変更は、当日本部にて扱う。但し、そのチームの試合開始後の変更は認めない。)

(2) 書類について

イ. 申込書類不備の場合一切受付をしない。従ってその場合大会の参加はできない。

ロ. 掲示用選手表は抽選会当日必ず提出すること。尚、墨書で、サイズは下に示す通り。

(3) 付き添いについて

引率責任者(顧問)のいない学校は大会参加を認めない。大会受付は個人・団体とも引率責任者(顧問)が申し出ること。試合時不在の場合は不戦負とする。引率責任者(顧問)は当該校の職員であること。

(4) その他

イ. 抽選会、開会式に遅刻したチーム及び選手は上記各項の条件に適格であっても大会出場を認めない場合がある。

ロ. 団体試合は府柔連昇段試合の公認点となるので必ず府柔連成績カードを持参すること。

ハ. 靴袋を用意すること。

☆墨書メンバー表の大きさ(縦27.5cm,横79cm)☆

	79 cm		
	先	中	大
27.5cm	○		
	○		
	高		

※ 選手名は申込書の配列通り (模造紙1/4片の大きさ)